

Photoshop

NetShop Guide

ネットショップオーナー向け フォトショップ講座

CS4対応

現役デザイナーが教える
売れる写真の作り方を大公開!!





第0章 講座を受けるメリット

なぜこの講座を受けたほうがいいのか

No.1 売上アップ

ネットショップは写真が命！お客様が見てほしい！と思う画像を作れば売上は必ず上がっていきます。

No.2 お客様が増える

綺麗なショップ、お腹がすくショップ、写真をよくすることでお客様がファンになってくれます

No.3 商品の良さをわかってもらえる

商品の色、素材、形などを的確に写真や画像から伝えることで今まで伝わなかった商品の良さ、ストーリーなどをわかって頂ける

No.4 クレームが減る

画面で見た時と全然違う！ということがなくなるため、クレームや返品率が下がります

No.5 更新が楽しくなってくる

売上も上がり、お客様にも喜んで頂けるページができれば運営側も楽しくなりますね♪人に自慢したくなるようなページを作りましょう！

さあ一緒に売れる写真を
作っていきましょう♪



目次

1 第1章 商品を売るための画像の考え方

2 第2章 商品画像撮影

3 第3章 フォトショップの基礎

4 第4章 商品写真の加工方法

5 第5章 加工方法【応用編】

6 第6章 人物画像の加工

7 第7章 集客できるかご画像

Step.1-1

▶ 売れるネットショップの共通点は画像…？

第1章 商品を売するための画像の考え方

なぜネットショップは写真が命と言われるのか

1. 売れるショップと売れないショップの違い

売れるショップは加工に手間をかけている

ネットショップには写真がつきもの。
参考に、右の画像を見ていただくとよくわかると思います。

誰もが知っている楽天市場のランキングです。

丸で囲った部分が3万店舗以上もある中で上位にいるサイトの画像です。

そして、右のキャプチャーを見てわかるように、すべての店舗がただ写真を撮っただけではなく【画像の加工】をしていますね。

これは売れているサイトが必ず行なっていることです。
写真が命と言われますが、どう魅せるかは店舗次第なのです。

加工の裏には必ずフォトショップ

この加工を行なっているのが
「Photoshop（フォトショップ）」というソフトです。

フォトショップは絵を書いたり、
画像を加工したり、様々なことができます。
ただ、ネットショップでフォトショップを使う際は
「写真を売れる写真に進化させる」

という意味で使ってい頂ければと思います。すべての機能を覚えようとすると、写真を加工するには必要がないものも沢山あります。

ゴールはあくまでも、

自分のショップの売上をあげること。
お客様に喜んでもらえること。
フォトショップはゴールに近づく上で
大事だけれどあくまでもツールとして思ってくださいね



☆point

途中細かい作業も出てくるので、ご自身も楽しんで作業して行きましょうね♪ページを見たお客様には必ず雰囲気伝わっています。いいページを作り、売れるネットショップにしていきたいです☆